「旅先で、時計を見るために」

オーストリアの部

２８
ブルゲンランド州立博物館
Burgenlandisches Landesmuseum
Museumgasse 1-5
A-7000 Eisenstadt

開館：火曜～金曜、9 時～17 時
　　土曜、日曜、祝日、10 時～17 時
　　2 月 24 日は休館
調査研究：予約が必要
電話：+43 - 2682 719-4000
Email：office@landesmuseum-burgenland.at
Website : https://landesmuseum-burgenland.at/
目録：閲覧可能
カタログ：ある。
収集品は、出所地域別に分類されている。

説明：この収蔵品の重点は、ブルゲンラント Burgenland 州の時計関係に置かれている。
　　特筆すべきは、鉄製の時計が多数あることである。

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　＋
ホールクロック Standuhren　＋
装飾時計 Konsoluhren ＋
懐中時計 Taschenuhren　－
マリンクロノメーター Marinechronometeter －
精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren　－
腕時計 Armbanduhren －
電気式時計 Electrische Uhren －
塔時計 Turmuhren　＋
科学機器 wiss, Instrumenten　－
日時計 Sonnenuhren　－

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

２９
ヨアネウムクオーター
Joanneumsviertel
（ヨアネウム＝シュタイヤーマルクト州立博物館館 Steiermärkisches Landesmuseum Joanneum）
Neutorgasse 45
A-8010 Graz

開館：月曜、水曜～金曜。10 時～17 時
　　土曜、日曜、10 時～13 時
調査研究：対応していない
電話：+43-316/8017-9100
Email：joanneumsviertel@museum-joanneum.at
Website : http://www.museum-joanneum.at/
目録：あるが不完全
カタログ：ある

説明：シュタイヤーマルクト Steiermarkt 州は南オーストリアの州都で 1883 年以来世界各国から時計の収集がなされている。おそらく 1992 年までは、ヨアンネウム Joanneum の工芸の部門で、計時に関する特別展示がなされていた。その後、時計は倉庫にしまわれてしまった。しかしながら、国境の向こう側、スロベニアの首都リュブリアナ/（ライバッハ）Ljubliana/Laibach の国立博物館 Narodni muzej に時計の収集があり、その展示は特にスロベニアの時計製造技術の歴史に特化している。

訳追記：この博物館の前身は 1811 年創立の州立博物館で、古貨幣と鉱物学標本の収集で有名であり、モースの硬度計で有名なフリードリッヒ・モースも在籍していた。このグラーツ市の博物館に付属していた教育機関は後にグラーツ工科大学となった。

▷付図の説明：置時計、ニコラウス・ネスル Nicolaus Nesl, Graz um 1680、のサインあり。直径 18cm。
　　Steiermärk. Landesmuseum Graz

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　＋
ホールクロック Standuhren　＋
装飾時計 Konsoluhren ＋＋
懐中時計 Taschenuhren　＋＋＋
マリンクロノメーター
　　Marinechronometeter　－
精密振り子時計
　　Prsezisionpendeluhren －
腕時計 Armbanduhren －
電気式時計 Electrische Uhren －
塔時計 Turmuhren　＋
科学機器 wiss, Instrumenten　＋＋＋
日時計 Sonnenuhren　＋＋＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３０
チロル郷土博物館（カイザー・マキシミリアン１世兵器廠）

Tiroler Landeskundliches Museum
Im Zeughaus Kaiser Maximillians I.
Zeughausgasse 1
A-6020 Innsbruck

開館：火曜～日曜、9 時～17 時
調査研究：予約が必要
電話：+43.512.59489-313
Email：t.schwitzer@tiroler-landesmuseen.at
Website : https://www.tiroler-landesmuseen.at/
目録：閲覧可
カタログ：On Line Catalogue がある。

説明：ツォイクハウスガッセ Zeughausgasse の郷土博物館はチロル州立博物館 Tiroler Landesumuseum / 通称フェルディナンディウム Ferdinandium の別館である。
時計収集の重心はチロル地方の時計師の作品である。特筆すべき物としては、初期のチロルの置時計と、カイザー・フリートリクス 3 世 Kaiser Friedrichs III の懐中日時計の展示である。

▷付図の説明：天文置時計。アンドレアス・イルムナーAndreas Illmer 1559、の署名あり。
Tiroler Landeskundisches Museum Innsbruck

REF:
壁掛け時計 Wanduhren ＋
ホールクロック Standuhren ＋＋
装飾時計 Konsoluhren －
懐中時計 Taschenuhren ＋＋＋
マリンクロノメーター
Marinechronometeter －
精密振り子時計
Prsezisionpendeluhren －
腕時計 Armbanduhren ＋
電気式時計 Electrische Uhren ＋
塔時計 Turmuhren －
科学機器 wiss, Instrumenten ＋＋
日時計 Sonnenuhren ＋＋

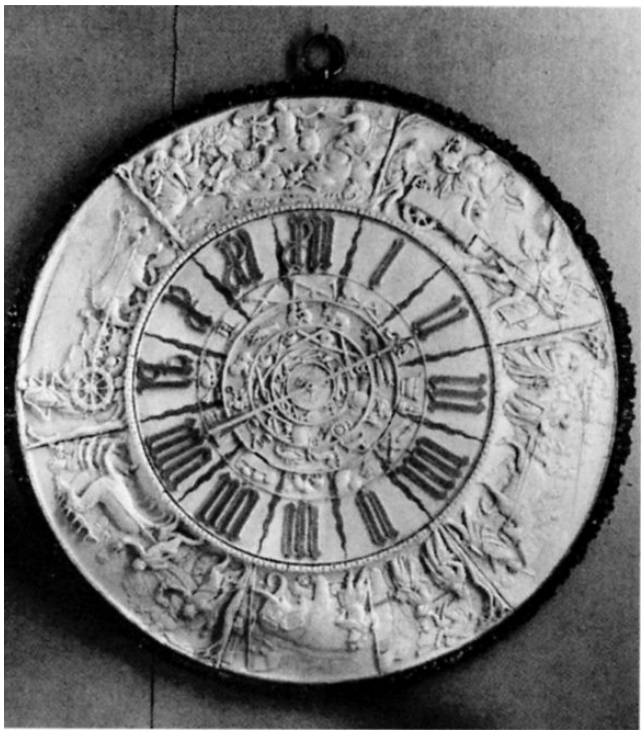
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３１
ベネディクト修道院クレムスミュンスター天文台
Sternwarte Kremsmünster Benediktinerstift
Stift 1
A-4550 Kremsmünster

開館：復活祭から 11 月、午前午後 2 回のツアーがある
調査研究：不可
電話：+43(0)7583 5275-0
Email：info@stift-kremsmuenster.at
Website : https://www.stift-kremsmuenster.at/kultur-tourismus/sternwarte-naturhistorisches-museum
目録：配布していない
カタログ：なし

説明：クレムスミュンスター修道院 Stift Kremsmünster の美術・歴史・科学コレクションの中で、古い時計のストックは特別な注意を払うに値する。修道院内の至る所に時計が分散展示されているため、全館ガイドツアーでしか見ることができない。一般家庭で使われている時計のほうが多い。代表的なものとしては、リンツ Linz とウィーン Wien の時計製造技術による作品が挙げられる。しかし、目録には、イギリスや南ドイツにおける時計製造の中心地からの製品も含まれている。17 世紀と 18 世紀の床置き時計がコレクションの大部分を占めているが、そのスペクトル（訳注：蒐集範囲の意）は馬車時計にまで及んでいる。アウクスブルク Augsburg の巨匠ダビド・ブッシュマン David Buschmann、パリのパスマン Passman、コペンハーゲンのウルバン・ユルゲンセン Urban Jürgensen /Copenhagen、ウィーンのカール・サルトリ Karl Sartori / Vienna などの重要な名前が明示されている。

▷付図の説明：皿時計、J. カーラー J. Karler の作品、象牙製筐体、ドイツ製あるいはオランダ製、16/17 世紀。Sternwarte Kremsmünster



REF:
壁掛け時計 Wanduhren ＋
ホールクロック Standuhren ＋
装飾時計 Konsoluhren ー
懐中時計 Taschenuhren ＋
マリンクロノメーター
Marinechronometeter ー
精密振り子時計
Prsezisionpendeluhren ＋
腕時計 Armbanduhren ー
電気式時計 Electrische Uhren ＋
塔時計 Turmuhren ー
科学機器 wiss, Instrumenten ＋
日時計 Sonnenuhren ＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３２
リンツ城博物館（オーバーエステライヒ州立博物館）

Schlossmuseum Linz / Oberöstereichisches Landesmuseum
Schlossberg 1,
A-4020 Linz

開館：火曜～日曜、10 時～18 時、
　　月曜休館（祝日の場合は開館）
調査研究：予約が必要
電話：+43 732 7720 523 00
Email：schloss@landesmuseum.at
Website : http://www.landesmuseum.at/
目録：あるが閲覧可。
カタログ：HP
収集品は製作年代順に整理されている。

説明：博物館は 18 世紀後半にできたリンツ Linz のイェズイテン・ギムナジウム Jesuiten gymnasium の物理学教室に由来し、オーバーエステライヒ州立博物館 Oberöstereichisches Landesmuseum の収集の核となっている。

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　＋
ホールクロック Standuhren　＋
装飾時計 Konsoluhren ＋＋
懐中時計 Taschenuhren　＋＋
マリンクロノメーター Marinechronometeter ー
精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren　＋
腕時計 Armbanduhren ー
電気式時計 Electrische Uhren ー
塔時計 Turmuhren　＋
科学機器 wiss, Instrumenten　＋＋＋
日時計 Sonnenuhren　＋＋＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３３
リンツ市立ノルディコ博物館
NORDICO Stadtmuseum Linz
Dametzstraße 23
A-4020 Linz

開館：火曜～日曜、10 時～18 時
　　木曜、10 時～21 時、月曜休館
　　祝日は開館することが多い、HP で確認のこと。
調査研究：予約が必要
電話：+43 732 7070 1901
Email：nordico@nordico.at
Website : https://www.nordico.at/html/
目録：あるが不完全
カタログ：複製を製作。

説明：この収蔵品の時計の大部分は、リンツの時計師の工房に由来する。陳列に際して、リンツの人々は博物館の時計（コレクションは個人収集品によって補われた）を 1985 年に展示し、カタログを作成した。現在では、時計は倉庫に保管されており、あらかじめ申し出がある場合にだけ観覧できる。

REF：
壁掛け時計 Wanduhren　＋＋
ホールクロック Standuhren　＋
装飾時計 Konsoluhren ＋＋
懐中時計 Taschenuhren　＋
マリンクロノメーター Marinechronometeter ー
精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren　ー
腕時計 Armbanduhren ー
電気式時計 Electrische Uhren ー
塔時計 Turmuhren　ー
科学機器 wiss, Instrumenten　＋＋
日時計 Sonnenuhren　＋

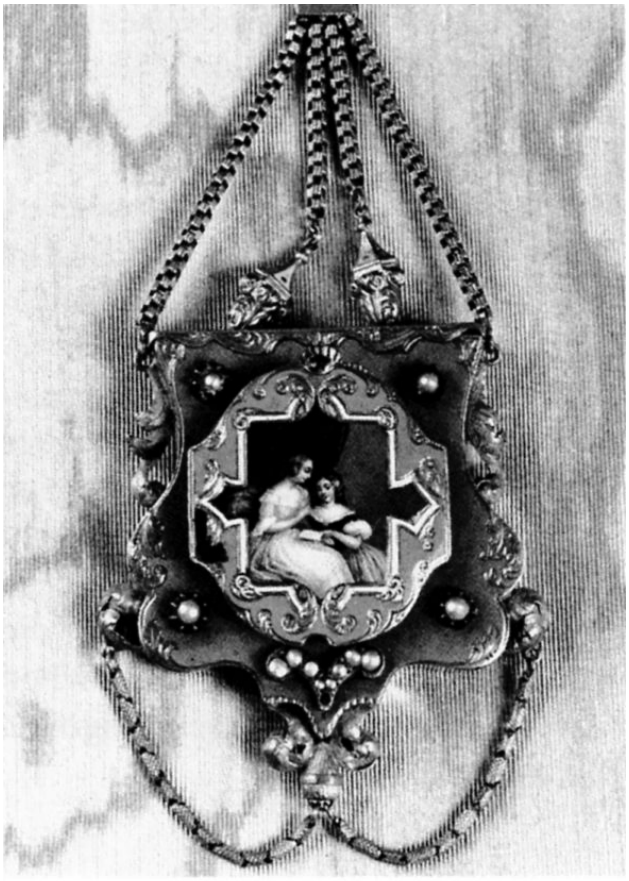
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３４
ザルツブルク博物館カロリーノ・アウグステウム
Salzburger Museum Carorino Augusteum
Salzburg Museum
Mozartpaltz 1
A-5010 Salzburg

開館：火曜～日曜、9 時～17 時
　　土曜、夕方ガイドあり、特別入場料あり、テーマは HP で。
調査研究：予約が必要
電話：+43-662-62 08 08-700
Email：office@salzburgmuseum.at
Website : https://www.salzburgmuseum.at/index.php?id=1330
目録：ある。カタログに印刷されている。
カタログ：ある。

説明：この博物館の収集の重点は、種々の科学機器のほかに、18 世紀と 19 世紀の日時計ならびに懐中時計である。

▷付図の説明：シャトレーヌ（帯飾り）、エナメル（七宝）の絵付き、19 世紀中期製、
Carorino Augusteum Salzburg



REF:
壁掛け時計 Wanduhren　＋
ホールクロック Standuhren　＋
装飾時計 Konsoluhren ＋
懐中時計 Taschenuhren　＋＋
マリンクロノメーター
　Marinechronometeter　－
精密振り子時計
　Prsezisionpendeluhren ＋
腕時計 Armbanduhren ＋
電気式時計 Electrische Uhren －
塔時計 Turmuhren　＋
科学機器 wiss, Instrumenten　＋＋＋
日時計 Sonnenuhren　＋＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３５
シュモールグルーバー鉄製時計博物館
Eisenuhrenmuseum Schmollgruber
Grünmarkt 2
A-4400 Steyr

開館：月曜～金曜、10 時～12 時、14 時 30 分～18 時
　　土曜、10 時～12 時 30 分
　　予約が必要
調査研究：予約が必要
電話：+43 7252 53091– 16
email：office@schmollgruber.at
Website : http://www.schmollgruber.at/
目録：あるが不完全、閲覧可
カタログ：無い

説明：シュタイア Steyr 市には、鉄を材料とする時計製作の大きな伝統がある。17 世紀の初めには鉄製時計の生産が増加しており、それらは南ドイツ地方で好まれていた。18 世紀初めには、これらの時計の需要が減少してきたので、ほとんどの生産者はこれ以外の製品製作に集中するようになった。そこでは地域の郷土資料館に鉄製時計を収集すると言うことは十分考慮されておらず、フリードリッヒ・シュモルグルーバー Friedrich Schmollgruber が、広範囲にわたる時計の収蔵品を彼の個人博物館に展示することを計画した。

訳追記：シュモルグルーバーは時計と宝飾品の高級店であり、シュタイア Steyr の他に、ウィーン Wien とグラーツ Graz にも店がある。博物館を持っているのはシュタイアの店舗だけである。グラーツの店には、工房もある。

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　　＋＋＋
ホールクロック Standuhren　＋＋＋
装飾時計 Konsoluhren ＋＋＋
懐中時計 Taschenuhren　　＋＋＋
マリンクロノメーター Marinechronometeter ＋＋＋
精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren　　＋＋＋
腕時計 Armbanduhren ＋＋＋
電気式時計 Electrische Uhren ＋＋＋
塔時計 Turmuhren　　＋＋＋
科学機器 wiss, Instrumenten　＋＋＋
日時計 Sonnenuhren　＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

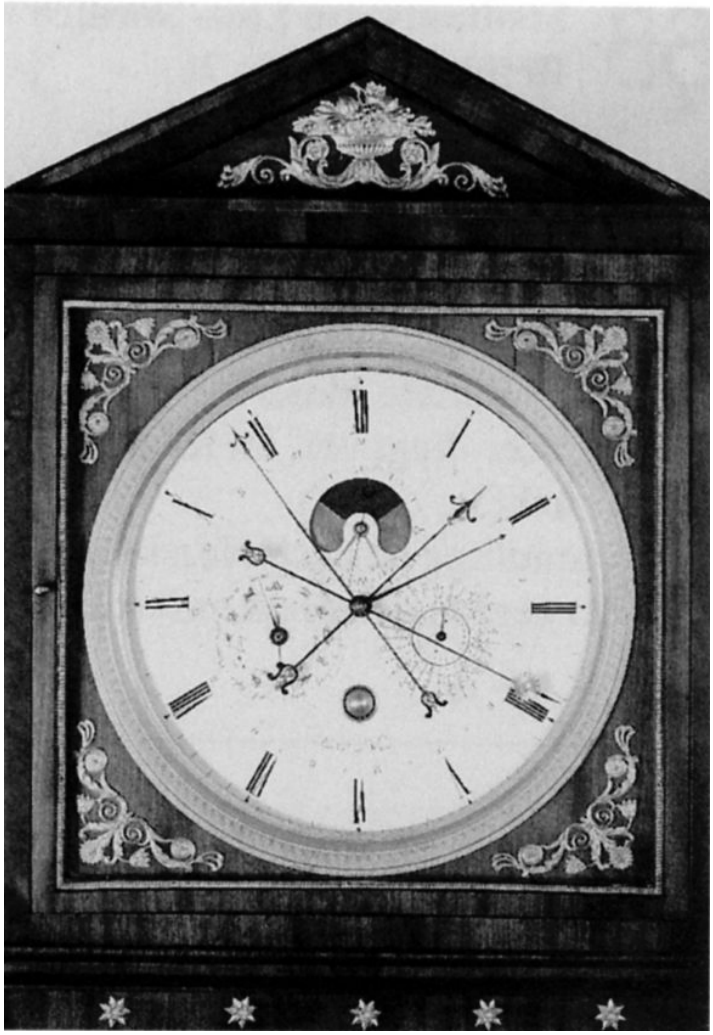
３６
ガイミュラー小宮
Geymüller Schlössel
Pötzleinsdorfstr.102
A-1180 Wien,

開館：火曜、10 時〜22 時、月曜休
　　水曜〜日曜、10 時〜18 時
　　祝日は開館（月曜も）
　2022 年は 5 月から 12 月まで、土曜、日曜 11 時〜18 時のみ開館の予定。
調査研究：予約が必要
電話：+43 1 711 36-298
E-Mail：education@MAK.at.
Website : https://www.mak.at/mak-expositur_geymuellerschloessel
目録：在る。閲覧可。
カタログ：ある。

説明：オーストリア応用美術館 Östereichisches Museum für angewandte Kunst（本章＃３８）の分館であるガイ・ミュラー小宮 Geymüller Schlössel には、1965 年から当館に所蔵されているソベック Sobek コレクションの時計が展示されている。コレクションの中心となるのは、帝国時代とビーダーマイヤーBiedermeier 時代のウィーンの時計を中心とした数多くの置時計と壁掛け時計である。

訳追記：ガイミュラー小宮 Geymüller Schlössel は、19 世紀初めのウィーンの豪商、ヨハン・ヤコブ・ガイミュラーJohan Jacob Geymüller の夏の邸宅であった。現在は、ウィーンのオーストリア国立応用技術博物館 Museums für angewandte Kunst（訳注：通常は MAK と略称されて使われる）の分館となっている。ゾバック Sobak 時計コレクションとして始まったが、1965 年以来現在の博物館に所属している。
ビーダーマイヤー時代 Biedermeier Erra とは、1800 年代初期に、それまでの帝政時代の高踏的観念的な趣味に対して台頭した、小市民的な簡素で日常的なものを追求する風潮を言い、この好みは建築、家具、芸術その他この時期の様々なものに影響している。

▽付図の説明：床置き時計（ホールクロック）の文字盤、>>Binder in Wien<< の署名あり、1820 年頃の作、3 ヶ月巻きムーブメントとカレンダー付、
Museum für angewandte Kunst Wien, Geymüller Schlössel



REF:
壁掛け時計 Wanduhren　　＋＋
ホールクロック Standuhren　＋＋
装飾時計 Kon
soluhren　　＋＋＋
懐中時計 Taschenuhren　　ー
マリンクロノメーター Marinechronometeter ー
精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren　　＋＋
腕時計 Armbanduhren ー
電気式時計 Electrische Uhren ー
塔時計 Turmuhren　　ー
科学機器 wiss, Instrumenten　ー
日時計 Sonnenuhren　ー

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３７
ウィーン美術史博物館
Kunsthistorisches Museum Wien
Maria-Theresien-Platz
A-1010 Wien

開館：火曜～日曜、10 時～18 時
　　木曜、10 時～21 時
　　入館は閉館の 30 分前まで。
調査研究：予約が必要
電話：+43 1 525 24 - 0
E-Mail：kunstvermittlung@khm.at
Website : https://www.khm.at/
目録：ある、閲覧可
カタログ：ある

説明：ウィーン美術史博物館 Kunsthistorisches Museum Wien は、1872 年から 1881 年にゴットフリート・ゼンパーGottfried Semper とカール・ハーゼンアウアーKarl Hasenauer の設計によって、イタリアルネッサンススタイルで建設された。この収集品の基は、ハプスブルグ家の庇護の下に形成されたものである。広範囲にわたる懐中時計の収集品のほかに、16 世紀から 17 世紀初期に見事な置時計と工具類は、ここを訪れる時計愛好者それぞれにとってよい体験となる。とりわけ素晴らしいのは、1575 年頃のインスブルック Insbruck のニコラウス・ランツ Nikolaus Lanz 製作の置き時計、ならびに、1577/78 年頃のハンス・キーニンク Hans Kiening の天文表示付置時計である。収集品の中でも最高の物は、1622 年から 27 年にかけて製作された J. ビュルギ J. Bürgi 作の水晶時計である。

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　－
ホールクロック Standuhren　＋
装飾時計 Konsoluhren ＋＋＋
懐中時計 Taschenuhren　＋＋
マリンクロノメーター Marinechronometeter－
精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren　－
腕時計 Armbanduhren－
電気式時計 Electrische Uhren －
塔時計 Turmuhren　－
科学機器 wiss, Instrumenten　＋＋
日時計 Sonnenuhren　＋＋＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３８
オーストリア国立応用芸術博物館
Östereichsches Museum für angewandte Kunst
Stiubenring 5
A-1010 Wien

開館：火曜、10 時〜21 時
　　水曜〜日曜、10 時〜18 時
　　月曜休館
調査研究：予約が必要
電話：+43 1 711 36-0
E-Mail：office@MAK.at
Website : https://www.mak.at/
目録：ある
カタログ：ある

説明： 残念ながら、博物館の時計は全体が統一されたコレクションとなっているのではなく、オーストリア応用美術館の中で二つの分割されている。すなわち、金属製のケースに入った懐中時計、科学機器、日時計などが展示されている金属部門と、木製のケースに入った時計が展示されている家具部門とに分かれて展示されている

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　　＋＋
ホールクロック Standuhren　＋＋
装飾時計 Konsoluhren ＋＋
懐中時計 Taschenuhren　　＋＋
マリンクロノメーター Marinechronometeter ー
精密振り子時計 Prsezisionpendeluhren　　ー
腕時計 Armbanduhren ー
電気式時計 Electrische Uhren ー
塔時計 Turmuhren　　ー
科学機器 wiss, Instrumenten　＋＋
日時計 Sonnenuhren　＋＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

３９
ウィーン産業技術博物館
Technisches Museum Wien
Mariahilferstraße 212
A-1140 Wien

開館：月曜～金曜、9 時～18 時
　　土曜、日曜、祝日、10 時～18 時
　　7 月 1 日～8 月 31 日は、全て 10 時～18 時
　　発券窓口の閉鎖と最終入場は 17 時 30 分。
調査研究：予約が必要
電話：+43 1 899 98 0
E-Mail：museumsbox@tmw.at
Website : http://www.technischesmuseum.at
目録：ある、予約のみ閲覧可
カタログ：ある。HP で確認のこと。

説明：ウィーン技術博物館 Technisches Museum Wien の時計と科学装置は、計測機器の部門にある。

▷付図の説明：天文惑星表示時計、>>Phillippus Imsserus<<（訳注：フィリップ・イムザー Philipp Imser の意）の署名あり、1555 年の作、Technisches Museum Wien

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　＋
ホールクロック Standuhren　＋
装飾時計 Konsoluhren ＋
懐中時計 Taschenuhren　＋＋
マリンクロノメーター
　Marinechronometeter　＋
精密振り子時計
　Prsezisionpendeluhren ＋
腕時計 Armbanduhren ＋＋
電気式時計 Electrische Uhren ー
塔時計 Turmuhren　＋
科学機器 wiss, Instrumenten　＋
日時計 Sonnenuhren　＋

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

４０
ウィーン市時計博物館
Uhrenmuseum der Stadt Wien
Schulhof 2
A-1010 Wien

開館：火曜～日曜、祝祭日、10 時～18 時、月曜休館
　　年末年始、その他の開休館日程はあらかじめ HP で確認のこと。
調査研究：予約が必要
電話：+43 1 533 22 65
E-Mail：office@wienmuseum.at
Website : http://www.wienmuseum.at
目録：あるが予約のみ閲覧可
カタログ：ある。HP にも掲載。

説明：ウィーン市時計博物館 Uhrenmuseum der Stadt Wien の基礎となった収蔵品は、カフタン Kaftan とエプネル・エッシェンバッハ Ebner Eschenbach の収集品を基にしている。ほぼ 1000 個におよぶ展示品は機械時計の歴史を示している。事実、収集品は 3000 を越える計時装置があり、その 1/3 は懐中時計である。もう一つの重点は、ビーダーマイヤーBiedermeier 時計と音楽演奏時計である。

▷付図の説明：箪笥時計、1740/50 年頃のオーストリア製、暗赤色、部分的に金メッキを施したケース、アンカー脱進機、バネ板吊り振り子、時打ち機構。　　Uhrenmuseum Wien

REF:
壁掛け時計 Wanduhren　＋＋＋
ホールクロック Standuhren　＋＋
装飾時計 Konsoluhren ＋＋＋
懐中時計 Taschenuhren　＋＋＋
マリンクロノメーター
　　Marinechronometeter　＋
精密振り子時計
　　Prsezisionpendeluhren ＋＋
腕時計 Armbanduhren ＋＋＋
電気式時計 Electrische Uhren ＋
塔時計 Turmuhren　＋
科学機器 wiss, Instrumenten　－
日時計 Sonnenuhren　＋

オーストリアの項　終わり。